

茨木市環境基本計画(案) 新旧対照表

	関連 ページ	旧	新
1	P. 22 基本施策 1 の考 え方	事業活動に伴う大気・水環境への影響については、法令等の整備により改善が進んでいますが、生活排水への対策や騒音、悪臭などの身近な環境課題、さらには、ライフサイエンス系施設の増加、化学物質の適正管理などの新たな環境課題への対応を図るため、一層の施策の推進を図る必要があります。そのため、大気・水環境等の環境監視を続けるとともに、事業者に対する指導や汚水処理施設の整備により、環境の保全についての取り組みを進めていきます。	事業活動に伴う大気・水環境への影響については、法令等の整備により改善が進んでいますが、生活排水への対策や騒音、悪臭などの身近な環境課題、さらには、 <u>化学物質の適正管理、ライフサイエンス系施設の増加などの新たな環境課題</u> への対応を図るため、一層の施策の推進を図る必要があります。そのため、大気・水環境等の環境監視を続けるとともに、事業者に対する指導や <u>公共下水道・公設浄化槽</u> の整備により、環境の保全についての取り組みを進めていきます。
2	P. 22 基本施策 1 の考 え方 P. 24 計画の体系 P. 28 取組方針	(2) 新たな環境リスクへの対応	(2) 新たな <u>環境課題</u> への対応
3	P. 28 目指すまちのす がた	ライフサイエンス系施設では環境保全協定が守られ、化学物質を取り扱う事業所では使用量の低減と適正管理が行われ、周辺環境が良好な状態で維持されています。	<u>化学物質を取り扱う事業所では使用量の低減と適正管理が行われ、ライフサイエンス系施設では環境保全協定が守られ、</u> 周辺環境が良好な状態で維持されています。
4	P. 28 現状と課題	ライフサイエンス系施設の設置や事業所における化学物質の使用により周辺環境に影響が及ばないよう、適正な管理運営に向けての事業所指導を進める必要があります。	<u>事業所における化学物質の使用やライフサイエンス系施設の設置により</u> 周辺環境に影響が及ばないよう、適正な管理運営に向けての事業所指導を進める必要があります。
5	P. 28 取組内容	遺伝子組換え実験等による環境リスクへの対応 化学物質による環境リスクへの対応	<u>化学物質による環境リスクへの対応</u> <u>遺伝子組換え実験等による環境リスクへの対応</u>
6	P. 29 P. 51 環境指標	環境保全協定の締結件数 (件) 事業所における化学物質排出量 (t)	<u>事業所における化学物質排出量 (t)</u> <u>環境保全協定の締結件数 (件)</u>
7	P. 23 基本施策 3 の考 え方 P. 24 計画の体系 P. 40 取組方針 P. 52 環境指標	(2) 再生可能エネルギー等の普及促進	<u>(2) 再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入促進</u>
8	P. 23 基本施策 4 の考 え方	これらにより、資源の循環とごみの減量化を図るため、市は、新たな分別品目の追加検討を行うほか、市民等への意識啓発に努めます。また、市民、事業者は、ごみの発生抑制、再資源化に努め、きちんとした分別で資源の循環を進めます。	これらにより、資源の循環とごみの減量化を図るため、市は、新たな分別品目の追加検討を行うとともに、市民等への意識啓発に努めるほか、 <u>処理施設については、炉の更新に向けて計画的に取り組みます。</u> また、市民、事業者は、ごみの発生抑制、再資源化に努め、きちんとした分別で資源の循環を進めます。
9	P. 48 現状と課題	ごみの減量化等の進捗状況により、新たな収集運搬計画について検討する必要があります。	削除
10	P. 48 取組内容	効率的な収集から処分までの方法や経費負担のあり方を検討するとともに、市民の環境意識の向上に努めます。	効率的な収集から処分までの方法や経費負担のあり方について、 <u>見直しを進めるとともに、</u> 市民の環境意識の向上に努めます。

茨木市環境基本計画(案) 新旧対照表

	関連 ページ	旧	新
11	P. 48 取組内容	適正処理が出来るよう継続して維持管理を行うとともに、本市のごみ処理行政の将来的な姿を踏まえ、ごみ処理施設の更新について検討します。	適正処理が出来るよう継続して維持管理を行うとともに、本市のごみ処理行政の将来的な姿を踏まえ、 <u>ごみ処理施設の更新に取り組みます。</u>
12	P. 49 各主体の取組	効率的な収集から処分までの方法や経費負担のあり方について検討します。	効率的な収集から処分までの方法や経費負担のあり方について、 <u>見直しを進めます。</u>
13	P. 49 各主体の取組	本市のごみ処理行政の将来的な姿を踏まえ、ごみの減量化なども見極めつつ、適切な時期に更新を検討します。	本市のごみ行政の将来的な姿を踏まえ、 <u>ごみの減量化なども見極めつつ、適切な時期に炉の更新に取り組みます。</u>